


令和3年度 さいたま市立 南浦和小学校 学校関係者評価書

さいたま市立南浦和小学校

学校関係者評価委員長 高橋 美穂 

1 学校関係者評価の実施体制

(1) 構成人数 9名 (学校評議員9名)

PTA会長	1名	学校歯科医	1名	公民館館長	1名	青少年育成会会長	1名
自治会会長	1名	幼稚園園長	1名	主任児童委員	1名	青少年育成会常任委員	1名
						青少年育成会顧問	1名

(2) 実施回数 委員会 全3回 (第1回: 令和3年6月24日(木)、第2回: 令和3年12月9日(木)
第3回: まん延防止等重点措置期間により紙面報告を行い意見を集約)

授業・清掃参観

学校評価集計 (児童、保護者・地域、教職員) 学校自己評価書<参考>

2 学校関係者評価 (学校関係者評価委員の意見等)

- ①校内、校外共に整備されており、学校教育方針が行き届いている。児童は元気よくあいさつができています。また、掃除もよくやっている様子が見られた。引き続き指導をお願いしたい。地域でも声掛けを続けていきたい。
- ②朝の交通安全指導をしている時とは違って、学校での児童を見ると、とてもあいさつができていたことがわかった。朝など、学校を出た時にもあいさつができるようになってほしい。
- ③学校教育において、幅広い活動ができていたことが伝わってくる。あいさつもできていたので、引き続きお願いしたい。これからも大人が範を示すべきである。
- ④落ち着いた学習に取り組んでいる様子が見られた。あいさつもとても素晴らしい。どの児童も清掃をまじめに取り組んでいて、指導が行き届いている様子が伝わってきた。ぜひ学校から公民館へ要望があれば言ってほしい。
- ⑤学校に入ると、校庭にいる間に児童からの元気のよいあいさつがよくできていた。学校外では、コロナ禍のこの時世なので、あいさつは難しいのではないかと思います。
- ⑥日頃も学校にPTA活動で来ているが、とてもよくあいさつができていてと感じている。しかしまだまだあいさつが足りないと思うが、児童と地域・保護者との差を埋めていくことが大切だと考えている。

学校関係者評価を受けた学校の対応

- 来年度も「基礎学力パワーアップタイム」を朝の時間に設定し、タブレットの活用の充実を図るとともに、本校独自の教師力パワーアップ講座等の実施や、学校課題研究の体育科の授業研究を生かし、基礎学力と体力の向上を実現する。 **【教育課程】**
- これまで育成してきた「表現力」や「思考力」のさらなる育成を軸に、生徒指導面の課題と関連させて人権教育の視点で改善を進め、「主体的・対話的で深い学び」の実現に取り組むとともに、児童の情報共有を徹底して、組織的な指導体制を構築していく。 **【学習指導・人権教育】【生徒指導・全般】**
- 児童会、生徒指導部、小・中一貫教育での中学校や地域との連携によるあいさつ運動の取組の充実と道徳教育の充実による心の通い合うあいさつ・丁寧な言葉遣いの習慣化を図る。 **【生徒指導・あいさつ・言葉遣い】**
- 保護者向け教育相談の適宜実施と児童向け「心と生活のアンケート」面談と「スマイル週間 (本校独自の個人面談)」の実施に加え、定例委員会や生徒指導週報等を活用した情報共有を徹底することで、よる厚みのある教育相談体制を維持継続していく。 **【教育相談】**
- 今年度のコロナ禍の経験を活かし、保護者・地域への情報発信・情報公開の質を高めるために、学校だより等を工夫したり、学校HPの更新や校内掲示等を工夫改善したりするなど効果的な情報公開を実施していく。また、今年度未実施の学校支援ボランティアや交通指導員の方への感謝の会を実施するとともに、コミュニティ・スクールを中心とした地域との交流を深める。 **【学校・家庭・地域の連携】【教育課程】**
- 業務の平準化や会議時間の短縮など教職員の働き方や健康維持への業務改善を図り、笑顔で子どもたちと接し、教育活動を展開できる教職員集団となるように努める。 **【教職員の働き方改革】【教職員の健康管理】**

さいたま市立南浦和小学校長 小野 圭司 